

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	緑とうるおい豊かな生活環境づくり	施策No	08-01	部課名	防災都市づくり部土木管理課
				課長名	大木 内線 2710
関連部課名	防災都市づくり部基盤整備課				
行政評価事業体系	分野	IV	環境先進都市		
	政策	08	良好で快適な生活環境の形成		

目的 花と緑を通して幸せを実感できる街を実現するために、公園面積の拡大や緑被率・緑視率の向上を図るとともに、花や緑に関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげる。また、緑のあるオープンスペースを確保し、防災性の向上を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		4年度	5年度	6年度	
①	生活環境の充実	3.24	3.24	3.27	お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？
②	子育て・教育環境の充実	3.54	3.55	3.55	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると感じますか？
③	防災性	2.29	2.35	2.26	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		4年度	5年度	6年度	7年度見込み	目標値(8年度)	
①	公園・児童遊園面積 (ha)	45.3	45.3	45.2	45.2	48.0	目標値算定は、人口184,000人×3㎡=55.2ha
②	都電沿線バラの植栽数 (株)	13,490	13,490	13,490	13,490	14,000	数字は概数
③	街なか花壇の数 (か所)	97	97	95	100	152	最終目標：全町会への設置
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	5年度	6年度	差額	5年度		6年度	差額		
行政費用	給与関係費	132,594	147,505	14,911	地方税等	0	0	0	
	物件費	466,530	508,723	42,193	国庫支出金	19,694	3,532	▲ 16,162	
	維持補修費	54,592	95,881	41,289	都支支出金	22,704	26,602	3,898	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	15,007	16,042	1,035	使用料及び手数料	40,190	41,254	1,064	
	減価償却費	130,055	131,739	1,684	その他	1,809	24,688	22,879	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	84,397	96,076	11,679	
	賞与・退職給与引当金繰入額	18,882	21,006	2,124	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,005,214	▲ 1,276,201	▲ 270,987	
	その他行政費用	271,951	451,381	179,430	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,089,611	1,372,277	282,666	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,005,214	▲ 1,276,201	▲ 270,987	
特別費用(g)	2,023	1,146	▲ 877	特別収入(f)	0	1,146	1,146		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 2,023	0	2,023	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,007,237	▲ 1,276,201	▲ 268,964		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	5年度	6年度	差額	5年度		6年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,566	8,280	714	
固定資産	有形固定資産	43,280,017	46,870,272	3,590,255	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	41,657,693	45,119,539	3,461,846	固定負債	86,259	89,259	3,000	
	建物	1,379,832	1,407,390	27,558	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 752,934	▲ 793,897	▲ 40,963	退職給与引当金	86,259	89,259	3,000	
	工作物等	4,356,139	4,530,055	173,916	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,360,713	▲ 3,392,815	▲ 32,102	負債の部合計	93,825	97,539	3,714	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	43,193,642	46,851,971	3,658,329	
	建設仮勘定	0	71,788	71,788	正味財産の部合計	43,193,642	46,851,971	3,658,329	
	その他の固定資産	7,450	7,450	0	負債及び正味財産の部合計	43,287,467	46,949,510	3,662,043	
	資産の部合計	43,287,467	46,949,510	3,662,043					

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用の物件費は、主に委託料であり、公園等の清掃や維持管理委託費が増えたことで増加した。
- 行政費用の維持補修費は、主に工事費や修繕費であり、公園等のトイレの洋便器化等により増加した。
- 行政費用のその他行政費用は、主に工事請負費であり、町屋公園予定地の暫定整備工事や荒川四丁目公園の整備工事等により増加した。
- 行政収入のその他は、浄水場跡地の公園整備にあたり、都水道局から取得した建物を解体した際のアスベスト除去に係る費用を、都から受領したことにより増加した。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』に基づき、公園等面積55.2haを目指し、平成6年度に20.3haであった公園等の面積は増加方向で推移している。令和6年度には町屋公園整備のために尾竹橋公園をいったん廃止したために面積は45.2haと令和5年度より減少したが、荒川四丁目公園の新設や荒川二丁目公園の拡張整備を実施した。</p> <p>なお、今後についても、宮前公園（第三期エリア）、町屋公園及び南千住浄水場跡地への大規模な都市計画公園の整備を予定しているほか、公園が不足している地域において積極的に用地取得を進めるなど、更なる公園面積確保に努めている。</p> <p>○区のみどりの軸として、都電沿線へのバラの植栽事業を継続している。また、あらかわバラの市や尾久の原公園シダレザクラ祭りなどの緑化イベントについては、新型コロナウイルス感染症が蔓延する前の規模に戻して開催している。</p> <p>○区内に花と緑の空間を創出していくために、区民が主体となって行う花壇づくりを支援し、街の環境美化と区民のコミュニティの醸成を図った。なお、平成18年度に13箇所であった区民ボランティアが管理する「街なか花壇」は、令和6年度末現在、95箇所にまで増加している。</p>
課題	<p>○『荒川区花と緑の基本計画』で目標に掲げている、公園等面積を確保するためには、引き続き、公園やオープンスペースを整備する必要がある。また、地域の核となる公園については、時代の要請と区民ニーズに応え、魅力ある公園となるよう、計画的にリニューアルを行う必要がある。</p> <p>○都市計画公園の整備工事を着実に進めるとともに、整備後の維持管理方法についても、検討を行う必要がある。</p> <p>○バラの維持管理を行うためには、知識と技術が必要である。都電沿線や沿線の公園等に植栽したバラは膨大であり、地植えが出来ない部分等については、より華やかにしていく必要がある。この維持管理を行うための人材を継続的に確保する必要がある。</p> <p>○「街なか花壇」については、地域偏在がある。また、各団体ともに、ボランティアの高齢化が目立ってきたため、若い世代の参加を促す必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○公園等面積の整備目標の達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に進めるために、更なる用地の確保に努める。新たな用地確保が難しい地域においても、地域の核となる公園を中心に、それぞれ特色ある公園としてリニューアルするため、「これからの大規模公園整備のあり方」に基づき、再整備の時期や内容について検討していく。また、新設や改修に当たっては、地域の方々の意見も取り入れ、多くの区民に愛され利用される魅力ある公園づくりを進める。</p> <p>○公園整備を確実に進めるために、各種補助金などの財源を確保するとともに、計画から設計、施工、維持管理までを見据え、民間活力の導入も視野に入れて検討を進める。</p> <p>○軌道内のバラの充実を図るため、維持管理方法の検討や、フェンス沿いのバラは、より華やかに咲くつるバラ等への植替えを計画的に実施する。また、沿線の公園等のバラは、「荒川バラの会」などのボランティア団体へ協力を求め、官民協働による維持管理を進めていく。</p> <p>○各種ボランティア団体の活動を連動させるとともに、町会等との連携も図り、若い世代によるボランティア活動への参加を促し、区民による緑化活動の活性化を図っていく。また、防災スポット等のオープンスペースの整備と併せた「街なか花壇」の設置や、町会との維持管理協定の締結により、区民が花と緑に親しめる場所を拡げていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
重点的に推進	重点的に推進	心豊かな区民生活に寄与するために、公園等の整備を促進するとともに、官民協働により花と緑のまちづくりを推進する必要がある。また、地域の防災性向上のために、目標とする公園等の面積確保に向けて積極的に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
都市計画公園用地取得事務	11-02-18	23,740	40,153	15,538	29,773	重点的に推進	重点的に推進	安心で快適な魅力ある街づくりを実現する都市計画公園の整備に伴う用地取得は、計画を実現するための重要な要素であるため、重点的に推進する。
屋外広告物事務	11-03-02	5,978	11,106	1,308	1,204	推進	推進	屋外広告物を規制することは、良好な景観の形成等に貢献する事業であるため、推進する。
みどりの条例関係事業	11-04-21	26,733	37,197	13,240	17,026	重点的に推進	重点的に推進	緑被率の向上と一人当たりの公園面積の拡大に向け、重要な事業であるため重点的に推進する。
都電沿線バラ植栽事業	11-04-22	24,390	31,466	17,910	24,751	重点的に推進	重点的に推進	区民の満足度も高く、観光の視点からも重要な事業であるため、重点的に推進する。
あらかわバラの市	11-04-23	15,715	20,831	9,462	10,551	改善・見直し	改善・見直し	バラの市は15回を数え来場者数は安定してきているが、客層が固定化している傾向にある。様々な世代の方が訪れ、より緑化の普及につながるようなイベントとするため、内容や開催方法等、適宜改善をはかっていく。
区民主体の街なか花壇づくり事業	11-04-24	21,417	18,147	10,980	12,611	推進	推進	区民と協働して花と緑のまちづくりを進めるための重要な事業であるため、推進する。
花の公園整備事業	11-04-25	6,316	7,236	5,343	5,751	継続	継続	花と緑のまちづくりのモデルとなる事業であるため、継続して実施する。
公園管理事業	11-04-26	487,005	547,463	362,573	424,420	推進	推進	公園を快適に利用できるよう適正に維持管理する事業であるため、推進する。
児童遊園管理事業	11-04-27	130,055	148,092	88,353	110,577	推進	推進	児童遊園を快適に利用できるよう適正に維持管理する事業であるため、推進する。
公衆トイレ管理事業	11-04-28	32,123	33,030	15,571	17,685	推進	推進	トイレ利用者が快適に利用できるよう管理する事業であるため、推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
公園改良事業	11-04-29	48,166	48,308	66,706	102,695	重点的に推進	重点的に推進	公園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、重点的に推進する。
公園新設拡充事業	11-04-30	221,022	398,036	6,573,289	4,183,437	重点的に推進	重点的に推進	緑の拠点となる公園の整備は、緑の量的な充実に直接結びつく事業であるため、重点的に推進する。
児童遊園改良事業	11-04-31	16,171	19,221	28,540	26,507	推進	推進	児童遊園の安全性や快適性等の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
児童遊園新設拡充事業	11-04-32	27,289	9,640	41,743	6,897	推進	推進	児童遊園の整備は、子育て支援策や街の防災性向上にも効果的な事業であるため、推進する。
公衆トイレ新設改良事業	11-04-33	3,493	2,351	—	—	推進	推進	バリアフリー新法を満たさない施設が存在することや経年とともに劣化していく施設であることから、安全性や快適性の向上を図る上で必要な事業であるため、推進する。
合計		1,089,613	1,372,277	7,250,556	4,973,885			